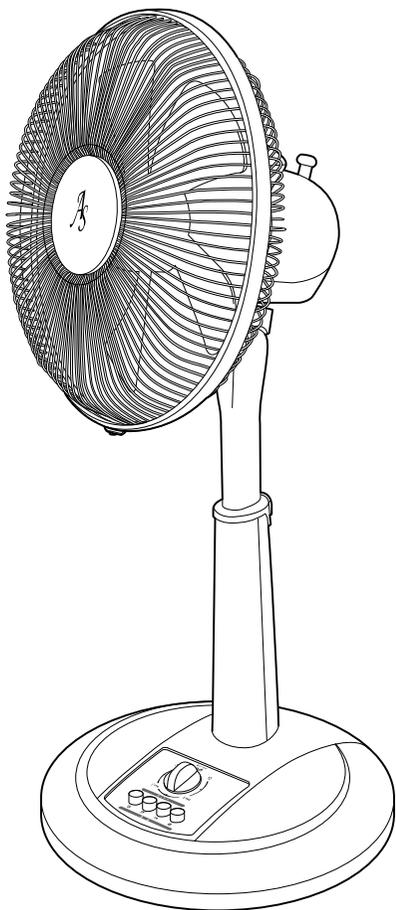


AucSale

リビング扇風機 AMS-3001

取扱説明書



このたびはAucSale リビング扇風機 AMS-3001 をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。

お読みになったあとは、手元に置いてご使用ください。

※ 本書の内容は改善のため、予告なく変更することがあります。

もくじ

- ◆ 安全上のご注意 p.2
- ◆ 各部の名称 p.4

お使いになる前に

- ◆ 組み立て方 p.5
 - 支柱をベースに取り付ける p.5
 - ガード・羽根を取り付ける p.6
- ◆ 使い方 p.7
 - 風量を切り替える p.7
 - タイマーをセットする p.7
 - 首振り運転にする p.7
 - 風向きを上下・左右に調節する p.8
 - 高さを調節する p.8
- ◆ 使い終わったら p.8

扇風機の使い方

- ◆ お手入れと保管について p.9
 - 各パーツの取り外し方 p.9
 - お手入れ p.9
 - 保管方法 p.10
- ◆ 故障かなと思ったら p.10
- ◆ 長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示 p.10
- ◆ アフターサービスと保証書 p.11
- ◆ 仕様 p.11

ご愛用の手引き

この製品は家庭用です。
他の目的には使用しないでください。

安全上のご注意

必ずお守りください

ここに示した注意事項は、お使いになるかたや他のかたへの危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために重要な内容を記載しています。ご使用になる前によくお読みになり、記載事項を必ずお守りください。

●表示の説明

 警告 取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。	 注意 取り扱いを誤った場合、障害を負う、または物的損害が発生することが想定される内容です。
---	--

●図記号の説明

 () : 禁止 (してはいけない内容) を示します。	 () : 強制 (実行しなくてはならない内容) を示します。
---	---

お使いになる前に

警告



分解禁止

絶対に分解したり修理や改造を行わない

発火・感電・けがの原因になります。
修理は、お買い上げの販売店または弊社サポートセンター
(03-5413-6125)にご相談ください。



水ぬれ禁止

本体を水につけたり、水をかけたりしない

ショート・感電の恐れがあります。



禁止

子どもだけで使わせたり、乳幼児の手の届くところで使わない

やけど・感電・ケガをする恐れがあります。



包装用ポリ袋は子どもの手の届かない場所に保管する

誤って顔にかぶったり、首に巻きついたりして窒息し、
死亡の原因になります。



製品に異常が発生した場合は、すぐに使用を停止する

製品に異常が発生したまま使用を続けると、発煙・発火・
感電・漏電・ショート・ケガなどの恐れがあります。

<異常・故障例>

- ・電源コードや電源プラグがふくれるなど、変形、変色、
損傷している
- ・電源コードの一部や電源プラグがいつもより熱い
- ・電源コードを動かすと通電したりしなかったりする
- ・本体がいつもと違って異常に熱くなったり、焦げ臭い
においがする

など

上記のような場合は、すぐに使用を停止し、電源プラグを
コンセントから抜いて、お買い上げの販売店または弊社サ
ポートセンターに点検・修理を依頼してください。

◆ 電源コード・電源プラグについて ◆



ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない

感電・ケガをする恐れがあります。



禁止

電源プラグをなめさせない

子どもが誤ってなめないように注意してください。
感電やけがの原因になります。



禁止

電源コードが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない

感電・ショート・発火の原因になります。



禁止

電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない

電源コードや電源プラグを以下のような状態で使用すると、
感電・ショート・火災の原因になります。

傷つける、加工する、無理に曲げる、熱器具に近づける、
ねじる、引っ張る、重い物を載せる、挟み込む
など



定格 15A・交流 100V のコンセントを単独で使用する

たこ足配線などで他の器具と併用すると、分岐コンセント部
が異常発熱して、発火・火災・感電・故障の原因になります。



電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全だと、感電や発熱による火災の原因に
なります。



プラグを抜く

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たず必ず電源プラグを持って引き抜く

感電やショートによる発火を防ぎます。



電源プラグにほこりが付着している場合は、乾いた布でよくふき取る

電源プラグにほこりがたまると、湿気などで絶縁状態に
なり、火災の原因となります。

警告

◆ 羽根・ガードについて ◆



羽根・ガードをつけずに高さ調節ボタンを押ししたり、運転を開始しない

禁止

モーター部が飛び出してけがをする原因になります。



接触禁止

ガードの中や可動部へ指などを入れない

重大なけがをする原因になります。特に子どもには注意してください。



禁止

組み立てる前に支柱を立てたり、電源プラグを差し込んだりしない

ショート・感電・けがの原因になります。



禁止

使用中にガードを持って、上下左右に風向きを変えない

指がガードの中に入って羽根に触れたり、羽根がガードにあたる場合があります。けがの原因になります。

注意



接触禁止

使用後しばらくは、モーター軸に直接触れない

高温のため、やけどの原因になります。



禁止

ガードに髪などを近づけない

巻き込まれてけがをする恐れがあります。



禁止

本体のすきまにピンや針金などを入れない

本体内部に入り、ショートや故障の原因になります。



禁止

カーテンなどの障害物の周辺や不安定な場所では使用しない

転倒し、羽根の破損やけがの原因になります。



禁止

以下の場所では使用しない

感電やショート、火災や爆発の原因になります。また、事故・故障の原因になります。



お手入れは冷えてから行う

モーター軸の高温部に触れ、やけどの恐れがあります。

火気の近く、水しぶきのかかるところ、高温多湿になる場所、油や油煙が発生する場所、引火性のもの（カニリン、ベンジン、シンナーなど）の近く など



水平で安全な床面におく

不安定なところに置くと、転倒してけがをする恐れがあります。



禁止

風を長時間、身体に当てない

脱水症状を引き起こす原因になります。こどもやお年寄り、病気の方は特にご注意ください。



市販の保護ネットを取り付ける時は、たるみがないようにする

たるみがあるとガードに吸い込まれ、羽根の破損・けがの原因になります。



禁止

本製品を絶対に業務用に使用しない

本製品は一般家庭用です。業務用に使用すると無理な負担がかかり、火災・故障の原因になります。



本体に異常な振動が発生した場合は、使用を中止する

羽根やガードが外れたり、落下によりけがをする原因になります。



禁止

掃除用、整髪用、殺虫剤などのスプレーを吹き付けない

変質により破損して、けが・事故の原因になります。



使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く

プラグを抜く

使用後は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。外出するときや長期間使用しないときは、電源プラグを抜いていることを確認してください。絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因になります。



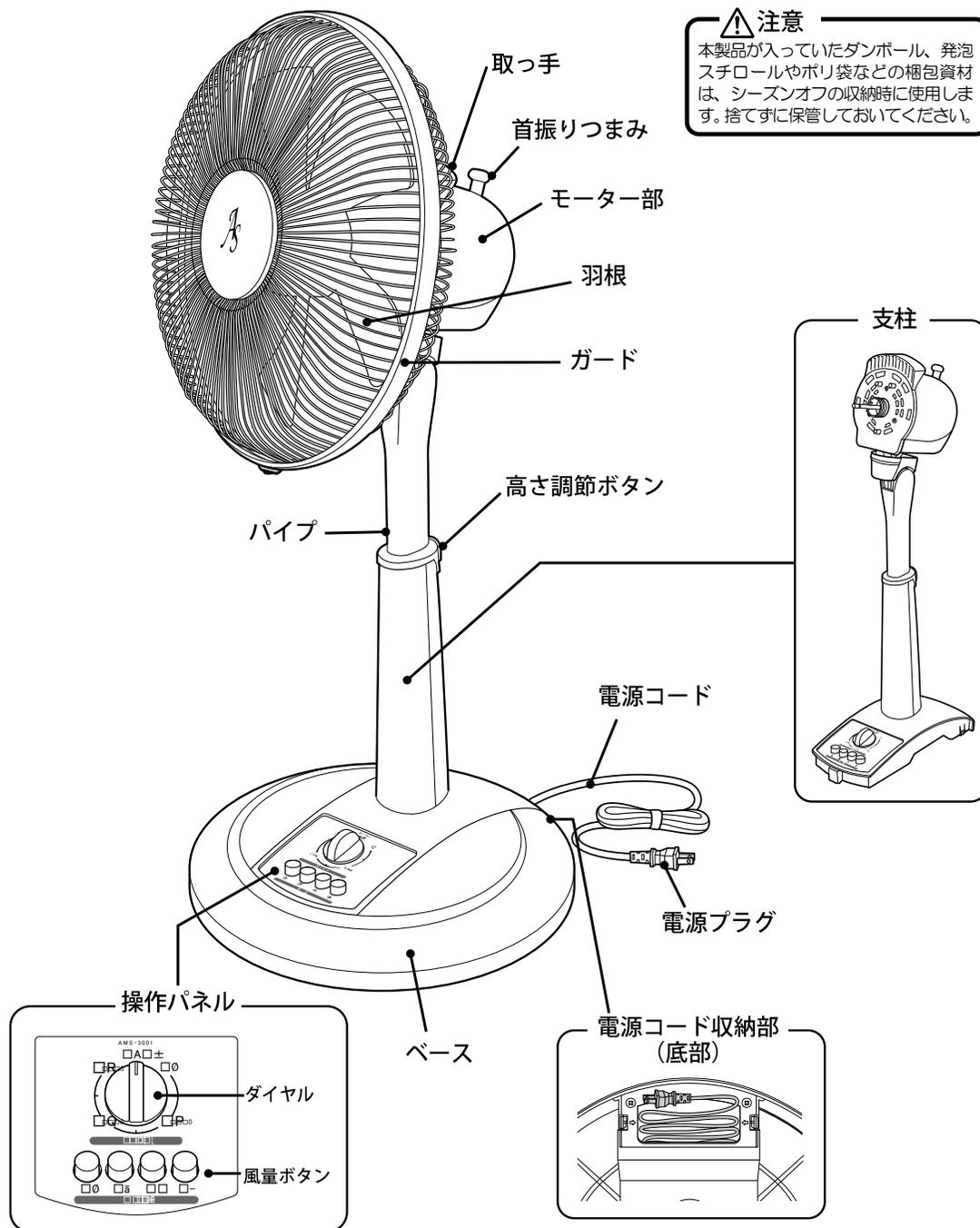
禁止

本体を移動するときは引きずらない

床面や畳に傷がつく原因になります。

各部の名称

お使いになる前に



組み立て方

警告



羽根・ガードをつけずに高さ調節ボタンを押したり、運転を開始しない

禁止

モーター部が飛び出してけがをする原因になります。



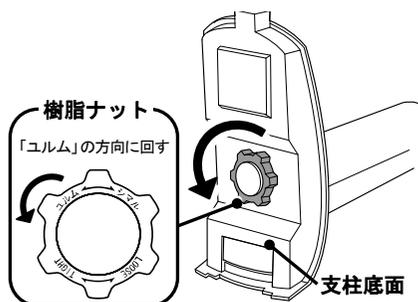
組み立てる前に支柱を立てない

禁止

不安定なため転倒し、ショート・感電・けがをする原因になります。

支柱をベースに取り付ける

1. 支柱底面に取り付けてある樹脂ナットを外す

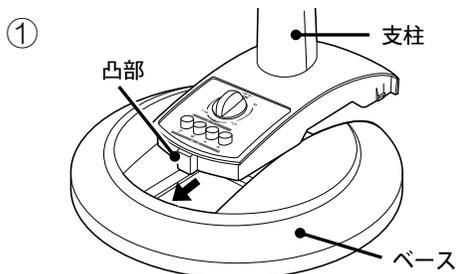


支柱を横向きに寝かせ、支柱底面に取り付けてある樹脂ナットを左方向に回して外します。

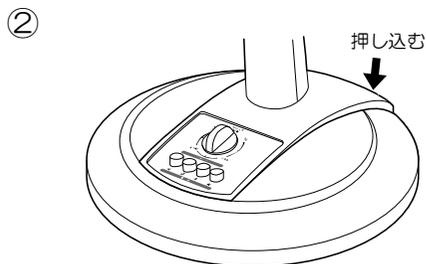
注意

外した樹脂ナットは、支柱とベースを取り付ける際に必要です。失くさないようにしてください。

2. 支柱をベースに取り付ける

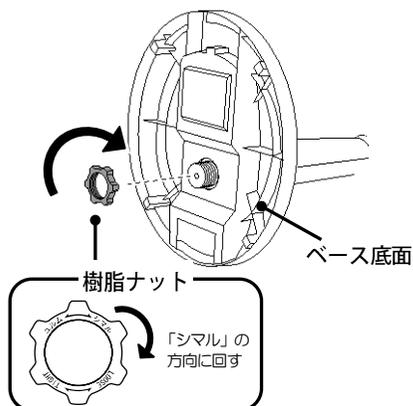


平らな安定した場所にベースを置き、支柱前側の凸部をベースにはめ込みます。



支柱後側をベースに押し込みます。

3. 支柱とベースを樹脂ナットで固定する



支柱とベースを支えながら横向きに寝かせます。

ベース底面の凸部に樹脂ナットを取り付け、右方向に回してしっかりと固定します。

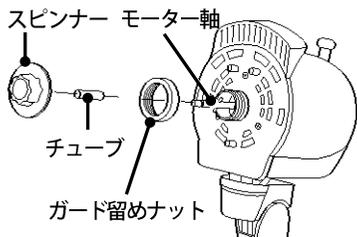
固定したら本体を立て、安定した平らな場所に置きます。

注意

- 樹脂ナットはしっかりと固定してください。支柱とベースが樹脂ナットで固定されていないと、持ち運びの際にベースが落下します。
- 本体は安定した平らな場所においてください。不安定な場所に置くと、転倒してけがをする恐れがあります。

ガード・羽根を取り付ける

1. モーター軸から、Spinner・ガード留めナット・チューブを外す

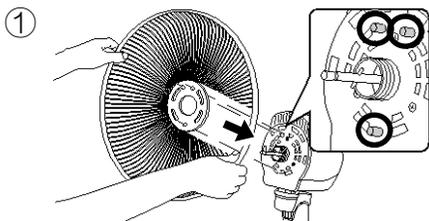


モーター軸に取り付けてあるSpinner・ガード留めナット・モーター軸のさび防止用チューブを外します。

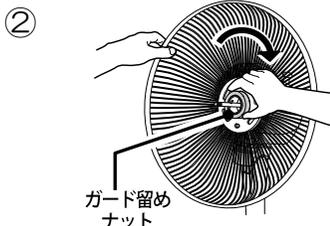
⚠ 注意

外したさび防止用チューブは、本製品を保管するときに必要です。捨てたり、失くしたりしないでください。

2. 後ガードをモーター部に取り付ける



後ガードを両手で持ち、3ヶ所の丸穴をモーター部の3ヶ所の凸部に合わせて差し込みます。



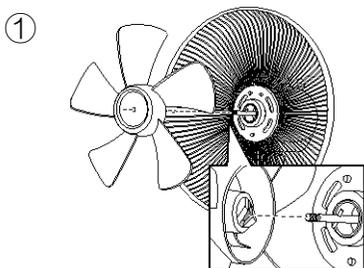
ガード留めナット

片手で後ガードを押さえながら、モーター軸にガード留めナットを差し込み、右方向に回してしっかりと固定します。

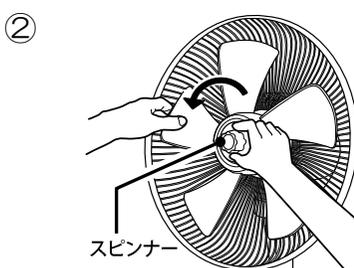
⚠ 注意

ガード留めナットは確実にしっかりと固定してください。ガードが外れて、けがの原因になります。

3. 羽根を取り付ける



モーター軸の回り止めピンと羽根裏側の凹部の向きを合わせて、羽根をモーター軸の奥まで差し込みます。



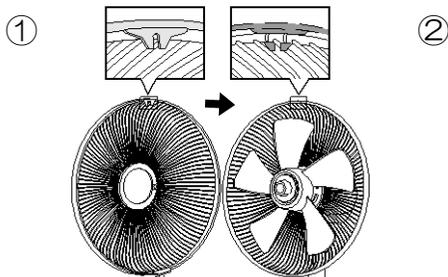
Spinner

片手で羽根を押さえながら、モーター軸にSpinnerを差し込み、左方向に回してしっかりと固定します。

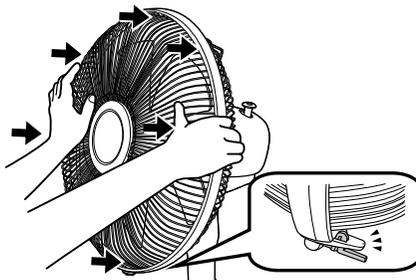
⚠ 注意

Spinnerは確実にしっかりと固定してください。羽根が外れて、けがの原因になります。

4. 前ガードを取り付ける



前ガードの上部にあるツメを後ガードの上部に合わせます。



6ヶ所のツメ部分を押ししっかりとめ込み、前ガード下部にあるクリップで固定します。

⚠ 注意

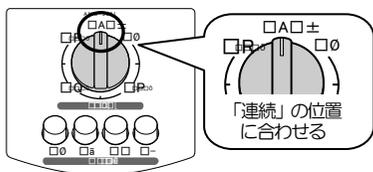
前ガードのツメ6ヶ所を確実に後ガードにはめ込んでください。ガードが外れて、けがの原因になります。

使い方

1. 電源プラグをコンセントに差し込む

電源プラグを持ってコンセントに差し込みます。

2. ダイヤルを「連続」の位置に合わせる

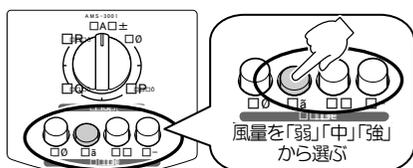


ダイヤルを回して、「連続」の位置に合わせます。
主電源が入り、運転できる状態になります。

⚠ 注意

運転するときは、必ず最初にダイヤルを「連続」に合わせてください。ダイヤルが「切」の状態でも風量ボタンを押しても、運転は開始しません。

3. 風量ボタンを押して、風量を選ぶ



風量を「弱」「中」「強」から選びます。

ご希望の風量ボタンを押し下げます。

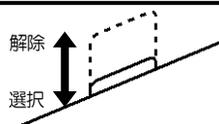
※初期状態は、すべてのボタンが解除されています。

選択した風量で運転が始まります。

風量ボタンの押し方

風量ボタンは、カチッと音がするまでしっかりと押し下げます。
ボタンが下に押し込まれ、選択状態になります。

※ 選択状態を解除する場合は、「切」ボタンを押します。

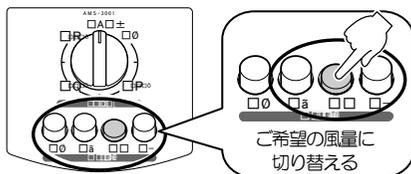


風量を切り替える

● ご希望の風量ボタンを押す

ご希望の風量ボタン（弱・中・強）を押し下げます。
選択した風量に切り替わります。

※風量を選択を解除する場合は、「切」ボタンを押します。
風量ボタンが選択されていない状態に戻り、運転が停止します。



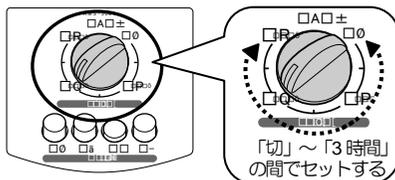
タイマーをセットする

おやすみ時など、自動的に運転を停止させたいときに

● ダイヤルを回して、運転時間をセットする

運転を停止するまでの時間を「切」～「3時間」までの間でセットします。

目盛りを目安にダイヤルを回して、ご希望の時間に合わせます。

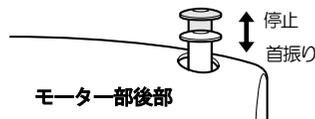


首振り運転にする

● モーター部後側の首振りつまみを下に押し込む

モーター部の後側にある首振りつまみを押し込むと、左右に首振りが始まります。

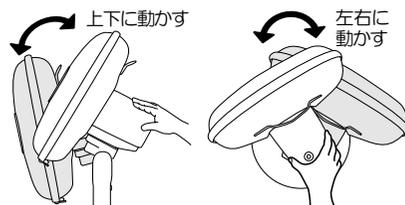
※首振りつまみを上に引き上げると、首振り運転が停止します。



風向きを上下・左右に調節する

- モーター部を上下・左右に動かして、お好みの向きに調節する

モーター部を軽く押さえて、上下・左右に動かします。カチカチと音が出る範囲まで調節できます。



⚠ 注意

運転中にガードを持って、上下・左右に動かさないでください。指がガードの中に入って羽根に触れたり、羽根がガードに当たって破損し、けがをする原因になります。

高さを調節する

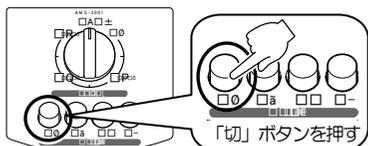
- 高さ調節ボタンを押しながらパイプを上げ下げして、高さを調節する

高さは4段階に調節できます。片手で支柱後側の高さ調節ボタンを押しながら、もう一方の手でパイプ部分を上げ下げし、パイプの溝の中にある4ヶ所のストッパー（凹部）の位置に合わせます。カチッと鳴ったら、高さ調節ボタンを離して固定します。



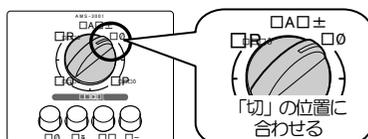
使い終わったら

1. 風量の「切」ボタンを押して、風量の選択を解除する



風量の「切」ボタンを押します。
選択中の風量ボタンが解除され、運転が停止します。

2. ダイヤルを「切」の位置に合わせる

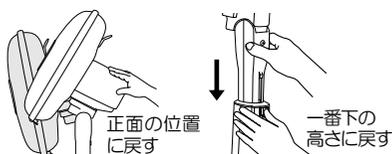


ダイヤルを回して、「切」の位置に合わせます。
主電源が切れた状態になります。

3. 電源プラグをコンセントから抜く

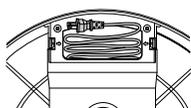
電源プラグを持ってコンセントから抜きます。

4. 首の位置・高さを元に戻す



首の位置と高さを元に戻します。
位置は、「風向きを上下・左右に調節する」にしたがって、正面に合わせます。
高さは、「高さを調節する」にしたがって、一番下に合わせます。

5. 電源コード収納部に電源コードをしまう



電源コード収納部の幅に合わせて電源コードを折りたたみ、ベース裏側にある電源コード収納部にしまいます。

お手入れと保管について

各パーツの取り外し方

お手入れや保管をする前に、以下の手順で各パーツを取り外してください。

1. 電源プラグをコンセントから抜く

電源プラグを持ってコンセントから抜きます。

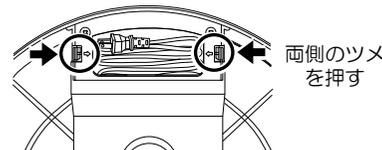
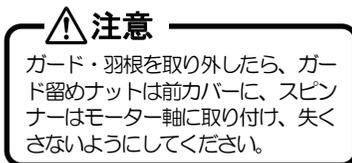
2. ガード・羽根を、取り付け時と逆の順序で取り外す

詳細はp.6「ガード・羽根を取り付ける」をご覧ください。

3. 本体を横向きに寝かせて、支柱とベースを固定している、樹脂ナットを外す

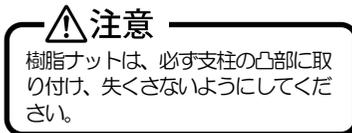
樹脂ナットを左方向に回して取り外します。

4. 電源コード収納部の両側にあるツメを押してロックを解除し、支柱をベースから取り外す



5. 樹脂ナットを支柱の凸部に取り付ける

手順3で取り外した樹脂ナットを、支柱の凸部に右方向に回して取り付けます。



お手入れ

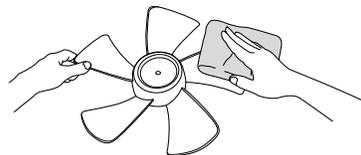
注意

- ◆ お手入れをするときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
- ◆ 本体を丸ごと水につけたり、丸洗いは絶対にしないでください。また、本体や操作パネルに水をかけたりしないでください。感電・ショート・火災・故障の原因になります。
- ◆ 研磨剤入り洗剤・磨き粉・たわし・ナイロンや金属製のたわしは使用しないでください。表面を傷つける原因となります。
- ◆ 台所用中性洗剤以外の洗剤、シンナー・ベンジンなどは使用しないでください。表面を傷つける原因となります。

● 支柱・ベース・羽根

やわらかいふきんを水またはぬるま湯に浸して固く絞り、汚れを拭き取ってください。

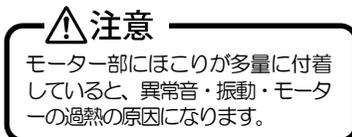
汚れがひどいときは、台所用中性洗剤を薄めた水またはぬるま湯にふきんを浸して固く絞り、汚れを拭き取ってください。



● モーター一部

掃除機でほこりを吸い取ってください。

モーター軸の汚れは、やわらかいふきんで拭き取ってください。



保管方法

● 各パーツをダンボールにしまう

⚠️ 注意

保管には、本製品が入っていたダンボール、発泡スチロールやポリ袋などの梱包資材を使用します。開梱したら、ダンボールや梱包資材は捨てずに保管しておいてください。

1. p.9「各パーツの取り外し方」にしたがって、本体の各パーツを取り外します。
2. p.9「お手入れ」にしたがって、各パーツをお手入れします。
 - ※ 保管する際に、必ず、各パーツのお手入れをしてください。
 - ※ モーター軸は汚れをやわらかいふきんで拭き取り、さび防止のためにミシン油を薄く塗り、チューブをかぶせてから保管してください。
3. お手入れした各パーツを、お買い上げ時に入っていたとおりにダンボールに収納します。
4. 収納し終わったら、湿気の少ない所に保管します。

故障かなと思ったら

以下のようなときは、故障ではない場合がありますので、修理を依頼される前にもう一度ご確認ください。それでも不具合が解消しない場合は、サポートセンター（03-5413-6125）にご連絡ください。

こんな時は	原因	対策
羽根が回らない	電源プラグが抜けていませんか？ スピナーがゆるんでいませんか？	電源プラグをきちんと差し込んでください。 羽根をスピナーでしっかりと取り付け直してください。
羽根は回るが異常な音がする	スピナーがゆるんでいませんか？ ガードがしっかりと固定されていますか？	羽根をスピナーでしっかりと取り付け直してください。 前ガードのツメ6ヶ所を後ガードに確実にはめ込んでください。
風量が増えるときの回転音が気になる	風量が一時的に強まるとき、モーターから「ウィーン」「ウォーン」と音がすることがあります。	モーター特有の音で、異常ではありません。
首振りするときの動作音が気になる	首振りの運転時に、「カタカタ」「コトコト」と音が一時的に強まることがあります。	首振りモーター特有の音で、異常ではありません。
首振りが一時的に止まる	首振りの角度が両端のとき、首振りが一時的に止まる場合があります。	首振りモーターが位置を確認するために一時的に空回りしているため、異常ではありません。
運転が自動的に止まる	タイマーを設定していませんか？	タイマーを解除してください。
破損してしまった	ただちに使用を中止して、サポートセンター（03-5413-6125）へご連絡ください。	

愛情点検



長年ご使用の扇風機の点検を！

こんな症状はありませんか？

- ・本体が異常に熱い
- ・コードや電源プラグが異常に熱い
- ・焦げ臭いにおいがする
- ・コードを動かすと、電源が入らないことがある
- ・その他の異常・故障がある

- ※ 定期的に「安全上のご注意」を確認してご使用ください。誤った使い方や長年のご使用による熱・湿気・埃などの影響により、部品が劣化し、故障や事故につながることもあります。
- ※ 電源プラグやコンセントにたまっている埃は取り除いてください。



故障や事故防止のため、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店に必ず点検・修理をご依頼ください。ご自分での修理は危険です。絶対に分解しないでください。

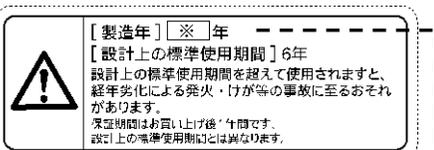
長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示

本体への表示内容

経年劣化により危害の発生が高まる恐れがあることを注意喚起するために、電気用品安全法で義務付けられた内容を本体に表示しています。

設計上の標準使用期間

- 運転時間や温湿度など、標準的な使用条件に基づき経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものでもありません。



※「製造年」は本体に西暦4桁で表示してあります。←

アフターサービスと保証書

保証書（裏表紙）

裏表紙に添付しています。お買い上げ日と販売店名の記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。保証書をよくお読みになり、大切に保管してください。

修理を依頼される時

取扱説明書の内容をご確認いただき、故障が疑われる場合には販売店、またはサポートセンターにお問い合わせください。

- 保証期間中(お買い上げ日から1年未満)の修理
保証書の規定により、無料で修理致します。商品に保証書を添えてお買い上げの販売店、またはサポートセンターまでご相談ください。
- 保証期間が過ぎている(お買い上げ日から1年以上)修理
修理により使用できる製品は、お客様のご要望により有料で修理致します。お買い上げの販売店、またはサポートセンターまでご相談ください。

保証期間

お買い上げ日から1年間となります。

補修用性能部品の最低保有期間

この扇風機の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後8年です。
その商品の機能を維持するために必要な部品を性能部品といいます。

補修料金のしくみ

補修料金は技術料(故障した商品の修理および部品交換などにかかる作業料金)と部品代(修理に使用した部品の代金)などで構成されています。

補修部品について

補修部品は部品共通化のため、一部仕様や外観色などが変更となる場合があります。
お客様ご自身での修理は大変危険です。絶対に分解したり手を加えたりしないでください。

アフターサービスについてご不明な場合は、サポートセンターまでお問い合わせください。

<サポートセンター>

TEL : 03-5413-6125

FAX : 03-5413-6128

E-mail でのお問合せ : info@aucsale.com

受付時間:午前10時~午後5時(土・日・祝祭日、年末年始および弊社指定休業日を除く)

<修理センター>

〒343-0032 埼玉県越谷市袋山648-5 株式会社オークセール サポートグループ返品・修理センター

サポートセンターからのお願い

- ・ 通話中の場合、しばらく経ってからおかかけ直してください。
- ・ サポートセンターおよび修理センターの電話番号/FAX番号、住所は予告なく変更することがあります。予めご了承ください。

仕様

品名(型番)	AucSale リビング扇風機(AMS-3001)			
定格電圧	100V	本体重量	約3.4kg	
周波数	50Hz	60Hz	幅約350mm×奥行約350mm×高さ(最大)約850mm [高さ]1段目 約700mm/2段目 約750mm/ 3段目 約800mm/4段目 約850mm	
定格消費電力	41W	45W		本体サイズ
風速	185m/min	195m/min	コード長さ	約1.6m
風量	38m ³ /min	41m ³ /min	生産国	中国

⚠️ 注意

この製品は、日本国内用に設計・販売しています。電源電圧や周波数の異なる国では使用できません。海外での修理や部品販売などのアフターサービスも対象外となります。